

産業廃棄物処理委託契約書の手引（平成28年3月版）

【平成25年12月版と比較して、追加事項及び主な変更点】

1. 追加事項

- ①実地確認を委託契約書に追記する場合の条文例を2ページ2.標準様式の取扱い上の注意の項目に追加しました。
- ②29ページから51ページの第4項「委託契約書と契約書の記載事項」、第5項「委託契約書の記載例」は、平成27年度実務研修会基礎コーステキストを参考にして掲載しています。
- ③61ページに委託契約書についてお問合せの多いQ&Aを追加しました。
- ④89ページの参考資料に省庁担当課、環境省地方事務所の連絡先、都道府県・廃棄物処理法政令市の連絡先を追加しました。

2. 主な変更点

- ①標準様式1～4の標題の「基本」を削除しました。
- ②標準様式1～3及び標準様式4産業廃棄物処理委託契約約款の第8条（業務の一時停止）の記載内容の表現を一部変更しました。
- ③標準様式1～3及び標準様式4産業廃棄物処理委託契約約款の第9条（料金・消費税・支払い）は、「報酬」を「料金」と表示しました。
- ④標準様式1～3及び標準様式4産業廃棄物処理委託契約約款の第12条（契約の解除）では、「報酬」の表示を「費用」と統一しました。
- ⑤標準様式1～3の第14条（契約の有効期間）は、①②の選択式で空欄に文字を挿入する方式に戻しました。
- ⑥標準様式4の〈委託業務の内容〉の表を一部変更しました。
- ⑦82ページ廃棄物データシートの様式の一部（水道水源における消毒副生成物前駆物質の項目）が平成27年6月に改訂されましたので反映しました。